

その支払い、本当に大丈夫？金利と返済から考える主体的な意思決定

年 組 番	名前
-------	----

1. Q 1万円を定期預金に預けると1年後の利息はいくら？ 予想: _____ 答え: _____

Q 1万円をキャッシングした時の1年後の手数料はいくら？ 予想: _____ 答え: _____

法律メモ(出資法・利息制限法とは)

2. 返済シミュレーション

条件	返済期間	総支払額	利息・手数料
月々5,000円返済(借入20万円、年利18%)			
月々3,000円返済(借入20万円、年利18%)			

考察:「なぜ3,000円返済だと元本が減らないの？」

3. 貯蓄シミュレーション(金利は0.2%で計算)

毎月5,000円を普通預金で積み立て → 20万円に達するまでに必要な期間

毎月3,000円を普通預金で積み立て → 20万円に達するまでに必要な期間

考察: 「もしチャンスが来たときにお金がなかったらどうなりますか？逆に、借入でその機会を逃さずに済むとしたらどうでしょう？」

4. あなたなら、どんな時に借金を選び、どんな時に貯蓄を選ぶ？

Q1:スマホが突然壊れた。明日から必要。あなたなら？(借金して買う : 貯蓄してから買う)

理由: _____

Q2:友達と旅行に行きたい。今はお金がない。あなたなら？(借金して行く : 貯蓄してから行く)

理由: _____

Q3:資格取得の教材費が必要。将来に関係する。あなたなら？(借金して買う : 貯蓄してから買う)

理由: _____

グループまとめ:借金する時／貯蓄する時 はどんな時？

○借金する時

○貯蓄する時

5. 今日の活動を通して、これまでの自分の消費行動を振り返ってみましょう。

○これまでの支出は「その場の満足だけで終わる浪費」だったでしょうか？それとも「未来の自分に役立つ投資」だったでしょうか？

○借入と貯蓄を比べてみて、大事だと気づいたことを書いてください。

○未来の自分へのアドバイス